

シーニックバイウェイ北海道 支笏洞爺ニセコルート

ニセコ羊蹄エリア ルート運営活動計画



ニセコ羊蹄エリア代表者会議

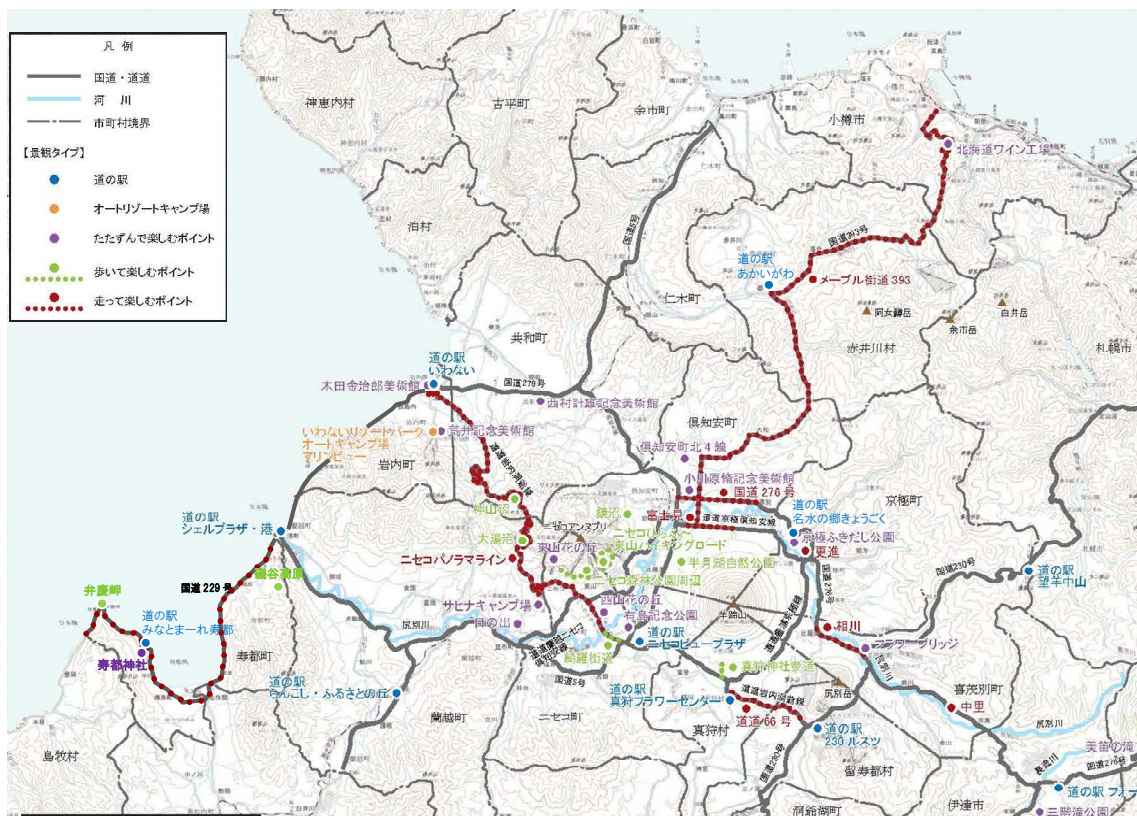
平成 30 年 9 月変更

1章 ニセコ羊蹄エリアの概要

ニセコ羊蹄エリアは、下図に示すとおり北海道の南西部、蝦夷富士と呼ばれる羊蹄山を中心としたエリアです。

札幌や千歳方面につながる国道 230 号、276 号、日本海沿岸を走る国道 229 号、羊蹄山の南側を走る主要道道岩内洞爺線、小樽につながる国道 5 号、393 号などを主な幹線として、羊蹄山をシンボルに望むエリアです。

関係市町村	蘭越町、岩内町、共和町、倶知安町、ニセコ町、京極町、真狩村、喜茂別町、留寿都村、小樽市、赤井川村、寿都町
主な幹線道路	国道 5 号、国道 276 号、国道 230 号、国道 393 号、国道 229 号 道道岩内洞爺線、道道豊浦京極線、道道京極倶知安線、 道道蘭越ニセコ倶知安線



2章 ニセコ羊蹄エリアの資源

1. ニセコ羊蹄エリアの景観特性と資源

ニセコ羊蹄エリアは、蝦夷富士と呼ばれる秀峰羊蹄山が地域のシンボルとして存在します。エリアには、羊蹄山を印象的に眺めることができるポイントが点在しており、見る角度により表情が異なる羊蹄山の美しい姿を楽しむことができます。

また、羊蹄山に向かい合うように尻別岳やニセコ連峰が存在し、美しい山岳景観を望むこともできます。

さらに、羊蹄山やニセコ連峰を背景にして緩やかにうねりをみせる農地が、エリアの豊かさと同時に北海道らしい田園景観をつくりだしています。

農地では、ジャガイモの花が咲き誇る畑地をはじめとして四季折々に様々な表情が見られるほか、地域の人々により花が植えられた彩りのある田園景観がつくられています。また、にしん漁で栄えた日本海沿岸の眺望があり、歴史的建造物等も点在します。

エリアには、清流で知られる尻別川が流れており、釣りやカヌー、ラフティングといったアウトドアを楽しむ人の姿が見られます。

市街地では、花に飾られた美しい街並みが見られるほか、温泉や羊蹄山が育んだ湧水を見られます。



■尻別川でのラフティング

秀峰・羊蹄山（蝦夷富士）

ニセコ羊蹄エリアのシンボルであり、見る角度により様々な表情を楽しめます。各町村に自慢の富士見スポットが点在します。

田園・日本海沿岸景観

羊蹄山麓に広がる緩やかにうねりを見せる畑地が、広がりのある田園景観をつくっています。ジャガイモの花など四季折々の表情を楽しむことができます。また、にしん漁で栄えた日本海沿岸の眺望や歴史的建造物等を楽しむことができます。

尻別川

羊蹄山の麓を流れる尻別川では、釣りやカヌー、ラフティングといったアウトドアを楽しむ人の姿が見られます。

神仙沼・大湯沼

ニセコ連峰を眺めることができるパノラマラインに存在します。大湯沼は、沼全体が源泉で、球状硫黄といわれる湯花が浮かぶ、学術的にも大変貴重なものです。秋には美しい紅葉を楽しむことができます。

“花”のある景観

道道岩内洞爺線やニセコ町の綺羅街道など、花で彩られた景観が得られます。

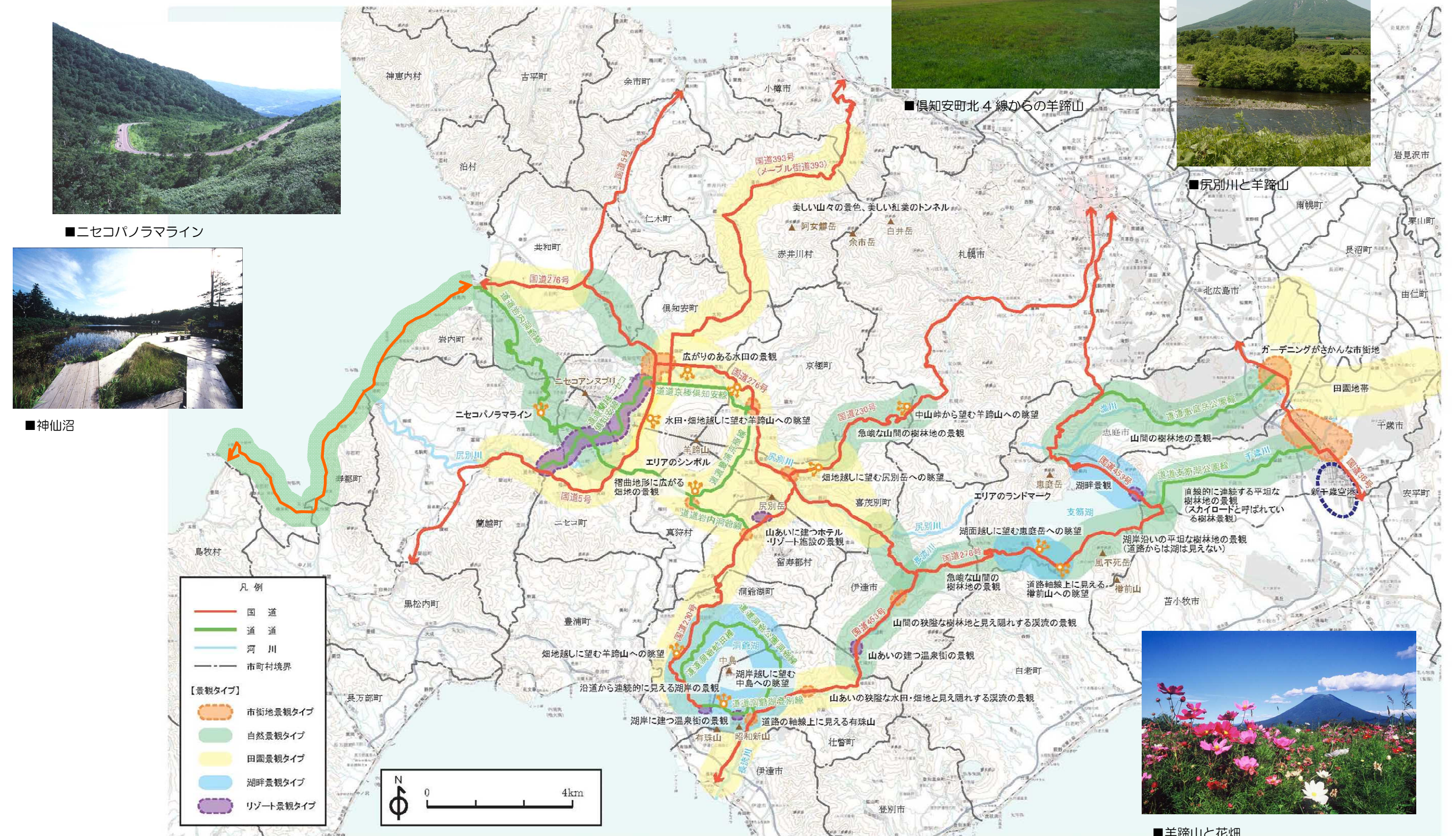
■ニセコ羊蹄エリアの景観特性図



■ニセコパノラマライン



■神仙沼



2. ニセコ羊蹄エリアの観光および観光資源

(1)ニセコ羊蹄エリアの観光概要

ニセコ羊蹄エリアは、支笏洞爺国立公園の羊蹄地区になっているほか、共和町はニセコ積丹小樽海岸国定公園になっています。エリアには、年間 2,400 万人の観光客（北海道観光統計・後志地方）が訪れており、北海道を代表する観光地となっています。

ニセコ羊蹄エリアは、羊蹄山の美しい姿や田園・日本海沿岸景観などの景観資源が存在するほか、ニセコ連峰の山々はスキーのメッカとして知られています。また、豊富な湧出量を誇る温泉もあるほか、羊蹄山麓のおいしい水など、多くの観光資源に恵まれています。

さらに、エリアを流れる尻別川では、ラフティングやカヌーが盛んに行われており、アウトドアのニセコのイメージを創りあげているほか、ハム・ソーセージ作りや果物狩り、ジャガイモ掘りや工芸品作りなど、多種多様な体験型メニューも充実しています。

一方エリアには、ニセコ町の有島記念館、倶知安町の小川原脩記念美術館、共和町の西村計雄記念美術館、岩内町の木田金次郎美術館、荒井記念美術館など、個性的なミュージアムがあります。お目当ての作家を訪ねるなど、ルートの風景を楽しみながら気ままにミュージアム巡りを楽しむこともできます。



■秋に行われる収穫祭には多くの人が訪れる

(2)ニセコ羊蹄エリアの観光資源

ニセコ羊蹄エリアの観光資源としては、スキーを含むアウトドア、温泉、湧水、美術館などがあげられます。

アウトドア体験

ニセコひらふや東山などの有名なスキー場があり、近年はオーストラリアを中心に海外からの観光客も多数訪れるようになっていきます。

羊蹄山麓の尻別川では、カヌーやラフティングが盛んに行われており、アウトドアのメッカとなっています。

東山ハイキングコースをはじめとして数多くのハイキングロードがあり、ニセコの自然を楽しむことができます。

温泉

ニセコ昆布温泉をはじめとして、大規模ではないものの数多くの温泉が存在します。

湧水

京極町や真狩村をはじめとして羊蹄山麓にはおいしい湧水があり、多くの人が水を求めて来ています。

また、真狩村の豆腐などおいしい水からできる様々な特産品が地域に存在します。

美術館

ニセコ町の有島記念館、倶知安町の小川原脩記念美術館、共和町の西村計雄記念美術館、岩内町の木田金次郎美術館、荒井記念美術館など個性的なミュージアムがあり、ミュージアム巡りを楽しむこともできます。

3. 特に秀でた景観資源・地域資源

ニセコ羊蹄エリアの景観特性や観光資源から、秀でた景観資源・地域資源として以下のものがあげられます。

●景観

秀峰羊蹄山・ニセコ連峰・田園・日本海沿岸景観

蝦夷富士と呼ばれる秀峰羊蹄山が地域のシンボルとして存在しています。

場所により表情を変える羊蹄山の景観は、ニセコ羊蹄エリアの代表的な景観です。

また、羊蹄山に向かい合うように尻別岳やニセコ連峰が存在し、美しい山岳景観を望むこともできます。

羊蹄山麓に緩やかにうねりをみせる農地や、にしん漁で栄えた日本海沿岸の眺望は、四季折々の豊かな表情をもたらし、北海道らしい田園・日本海沿岸景観をつくりだしています。



■ 広がりのある田園景観と羊蹄山

●歴史・文化

各町にあるミュージアム

ニセコ町の有島記念館、倶知安町の小川原脩記念美術館、共和町の西村計雄記念美術館、岩内町の本田金次郎美術館、荒井記念美術館など、個性的なミュージアムがあり、エリアの資源となっています。

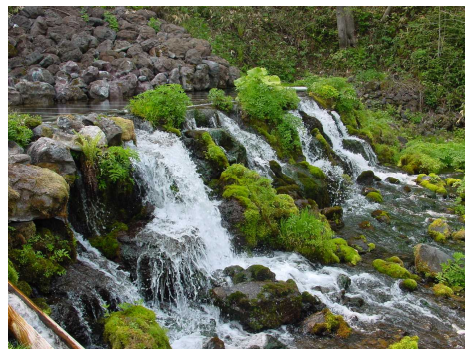
●自然

尻別川・湧水・雪

地域の歴史と深い関わりのある清流の尻別川が、羊蹄山と並んで地域のシンボルとなっている自然資源です。

羊蹄山の麓には、京極のふきだし湧水をはじめとした湧水が豊富に湧いており、地域の資源となっています。

地域は、豪雪地帯である一方でその雪質は日本一とも言われており、スキー場には良質な雪を求めて国内外から多くの人々が訪れています。



■ 京極町のふきだし公園

●レクリエーション スキー・カヌー・ラフティングなど

ニセコ羊蹄エリアは、ニセコ連峰のスキー、尻別川をフィールドとしたカヌーやラフティング、ハイキングなど日本を代表するアウトドアのメッカです。



■尻別川でのラフティングやカヌー

4. 活動団体と活動状況

(1) エリアにおける活動団体の活動状況

ニセコ羊蹄エリアの活動団体は、13 団体となっており、その活動内容は下表のとおりです。

活動団体名	エリア	活動内容	景観	活性化
共和町商工会 青年部	国道 276 号 道道岩内洞爺 線(道道 66 号)	共和町の観光資源でもある神仙沼周辺道路の清掃 神仙沼の遊歩道整備の推進 パノラマラインのビューポイントの発掘調査	●	
京極町 景観を考える会	国道 276 号 京極町市街地 噴出し公園周 辺	景観をテーマにしたタウンウォッチング 景観づくりの提言 国道沿いのビューポイントの清掃や草刈 噴出しの沢川の散策路沿いの清掃や草刈	●	
NPO 法人 きもべつ WAO	国道 276 号 国道 230 号 喜茂別町内	国道 276・230 号交差点場所を情報発信基地として整備 観光情報をインターネット・携帯電話で発信 季節マップの作成 地域と連携したフラワーストリートの整備 駐車場の整備 地域農産物の体験・販売への協力	●	●
村づくり研究会	真狩村内 道道岩内洞爺 湖線	フラワーロード事業 フォトコンテスト 真狩ウインターフェスティバルの情報発信支援 市街地再整備・街並み景観整備への提言 農産物直売農家の情報発信支援	●	●
NPO 法人 しりべつ リバーネット	国道 276 号喜 茂別町から国 道 5 号蘭越町 までの尻別川 流域区間	尻別川流域の自然景観と文化の保全・維持・復元活動 流域文化の調査研究 ホームページで活動内容を発信	●	
NPO 法人ニセコま ちづくりフォーラム	ニセコ町 国道 5 号 道道岩内洞爺 線	花苗移植・管理を行い、道路沿道環境整備を行う 花フェスタの開催 地域観光イメージアップキャンペーンの実施 体験メニューの作成 花フェスタ関連の道外ツアーの企画 産地直送システムの構築 農業者との連携による「ニセコ地場産品土産」の企画・販売	●	●

活動団体名	エリア	活動内容	景観	活性化
NPO 法人 WAO ニセコ羊蹄 再発見の会	ニセコ羊蹄山麓 エリア	景観調査と広域的な景観マップの作成 景観改善への普及啓発活動 景観写真を利用した商品開発・販売 フォトコンテストの実施 地域おこし・まちづくりの会とのネットワーク化と情報の総合的集約 ホームページによる情報発信 継続的な勉強会・講演会の開催	●	●
(株)ニセコ リゾート観光協会	ニセコ町を中心 とした近隣市町村	エリア情報満載のホームページや観光マップ、メディアとタイアップした観光情報発信 道の駅ビュープラザにおける情報提供とイベント開催 地域資源を利用した体験型プログラムの作成 観光ボランティアや各種講演会などによるホスピタリティの育成		●
らんこし WAO	蘭越町を中心と した羊蹄山麓周 辺町村	勉強会・講演会の開催 シーニックデッキの設置 各種コンサートの開催（地域振興、地域文化の形成） 隠れた地域資源の発掘・活用	●	●
るすつ WAO	留寿都村を中心 とした羊蹄山麓 周辺町村	花による「まちづくり活動」 （留寿都村社会福祉協議会、留寿都高等学校との連携） 隠れた地域資源の発掘・活用 （ひまわりの植栽、丘陵地の景観・風景写真の撮影等） 地域へのシーニックバイウエイの周知 シーニックバイウエイ等を通じた留寿都村のPR 地域の人や来訪者にとって親しみやすい道路空間づくり	●	●
北海道ワイン道と 緑を守る会	小樽市毛無山中 腹、国道 393 号 線（メープル街 道）沿いを中心 とした周辺町村	小樽市毛無山中腹から国道 393 号線（メープル街道）沿いの倶知安町、赤井川村にかけての美しい山々の景色の保全 地元のブドウを使用したワインを通じた後志の食材との連携等による地域の更なる発展	●	●
えーくるー	赤井川村及び国 道 393 号を中心 とした周辺地域	地域住民同士の交流（地域活性化） 地域の人や来訪者にとって親しみやすい道路空間づくり 地域内（赤井川村）へのシーニックバイウエイの周知	●	●
WAN 寿都	寿都町を中心と した国道 229 号 寿都湾岸沿い	隠れた地域資源の発掘・活用及び沿道景観整備の推進 後志地域の集約力の向上、地域イメージアップ ニセコアンテナショップ（神楽）との連携 地域振興・地域文化の形成	●	●

(2)ニセコ羊蹄エリアにおける連携事業

●シーニックナイト

ニセコ羊蹄エリアでは、ウェルカム北海道エリア、洞爺湖エリアとも連携して、冬期沿道景観の創出と観光振興を目的とした『シーニックナイト』を実施しています。

●ビューポイントの維持管理活動

ニセコ羊蹄エリアでは、国道沿いの「羊蹄山ビューポイントパーキング」を中心とした景観の美しい箇所・地域として守りたい箇所などにおいて、地域活動団体及び道路管理者等の協働により草刈や清掃活動等が継続的に行われています。

3章 ニセコ羊蹄エリアのテーマ

エリア名

ニセコ羊蹄エリア

テーマ

羊蹄山とニセコの自然が与える感動のみち

蝦夷富士と呼ばれる羊蹄山、広がりのある大地にそびえるその雄大な姿は、訪れた人々に感動を与えます。羊蹄山の美しい姿は、ニセコ連峰を越えて日本海を望む場所においても眺めることができ、エリアのシンボルになっています。

同時に、羊蹄山を背景に四季折々の表情を見せる田園地帯や花に彩られた市街地の景観は、北海道の雄大さと美しさを具えた他の地域では見られない感動的な美しい景観になっています。

さらに、羊蹄山の裾野を流れる清流尻別川では、カヌーやラフティングなどアウトドア体験が楽しめるほか、ニセコの山々ではスキーや自然散策などで自然を満喫できます。

ニセコ羊蹄エリアは、羊蹄山のある美しく季節感のある風景と尻別川をはじめとしたニセコの自然を体験することにより、訪れた人に感動を与えるルートです。

4章 ニセコ羊蹄エリアの目標と基本方針

1. ニセコ羊蹄エリアの目標

ニセコ羊蹄エリアの目標

- 羊蹄山・尻別川・田園・日本海沿岸景観を大切にした「美しい景観づくり」
- 地域の人材を活用した新たなビジネスの創出などによる「誇れる地域づくり」
- ニセコの自然と人とのふれあいによる「観光の振興」

ニセコ羊蹄エリアには、秀峰羊蹄山が行政単位を超えたエリアのシンボルとして存在します。また、羊蹄山の裾野に広がる農地は、四季折々の表情を見せながらエリアの豊かさを感じさせる景観のひとつとなっています。農地を縫って流れる尻別川や、にしん漁で栄えた日本海沿岸もエリアの大切な自然景観のひとつです。

こうした共通の認識と「みち」によって生まれた交流により、羊蹄山を美しく見せるための共通の意識やルール、田園・日本海沿岸景観の保全活動、尻別川の保全活動など『美しい景観づくり』を進めます。

また、エリアには、自然の専門家や地域の歴史に詳しい人など何かに秀でた人材が数多くいます。こうした人材を活用して、新たな地域のサービスやビジネスの創出を行います。加えて、エリアに存在する美術館などを活用して地域の文化を育み、地域の人々が生きいきと暮らせる『誇れる地域づくり』を進めます。

一方、エリアには数多くの観光客が訪れています。このため、人と人のふれあいを大切にしたホスピタリティの向上や情報提供、ニセコの自然を活かした体験メニューの充実、エリアの農水産物などを活用した特産品などを創出し、エリアの魅力をさらに高め、より多くの人を訪れるようにします。



■ニセコ町綺羅街道の花植えの様子と綺羅街道

2. ニセコ羊蹄エリアの基本方針

このため、ニセコ羊蹄エリアでは、以下を活動の基本方針とします。

景観

エリアのシンボルの羊蹄山を彩り美しく見せる
四季折々の表情を見せる田園・日本海沿岸景観を保全する
尻別川など自然豊かな水辺の景観をつくる

地域

歴史や文化資源も含めた地域資源の発掘と活用
地域コミュニティを大切にした地域づくりの推進
地域の人材の育成と活用

観光

農水産物など地場産品を活用した魅力づくり
エリアのきめ細かな情報の発信
地域とのふれあいを大切にした観光の推進

5章 ニセコ羊蹄エリアの活動内容

1. 景観づくりの方針と活動内容

(1)ニセコ羊蹄エリアの景観づくりの方針

エリアのシンボルの羊蹄山を彩り美しく見せる

- エリアのシンボルである羊蹄山の景観を、シーニックバイウェイの活動でより美しく見せるようにします。
- 羊蹄山を背景にした美しい街並みを、地域の人々と協力してつくります。



■ニセコ町綺羅街道

四季折々の表情を見せる田園・日本海沿岸景観を保全する

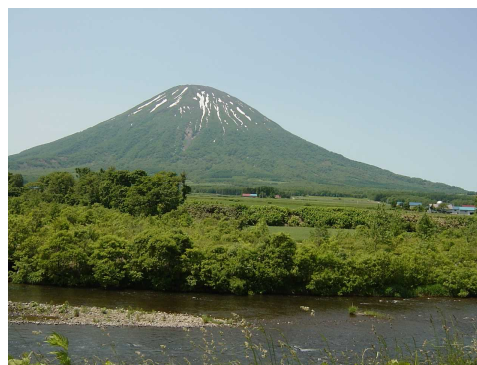
- 四季折々の表情を見せる田園・日本海沿岸景観を保全します。
- 沿道の花植えや看板・建物に関する景観ルールなどをエリアで検討し、美しい田園・日本海沿岸景観をつくります。



■四季折々の表情を見せる田園景観

尻別川など自然豊かな水辺の景観をつくる

- 尻別川などエリアの河川の豊かな自然環境を保全・創出します。
- 河川や湧水、湖沼を身近に感じられるようにしながら、美しい水辺の景観をつくりま



■羊蹄山と尻別川



■住民による花植え



(2)ニセコ羊蹄エリアの景観づくりの活動内容

- ・羊蹄山の眺望ポイントの発掘と整備、情報発信(マップの作成)を行います
- ・羊蹄山への眺望を阻害しないような景観ルールをエリアで設けます
- ・街なかでは、花などを地域住民と一緒に植えて美しい街並みを形成します
- ・沿道でも花を植えたり、樹木の植栽を行い、美しい沿道景観を形成します
- ・沿道のサインや看板などをエリアで統一し、秩序ある景観をつくるようにします
- ・エリアの景観を高めるために沿道の清掃や廃屋の撤去を推進します
- ・美しい田園・日本海沿岸景観や眺望ポイントを発掘するためにエリアでフォトコンテストを開催します
- ・尻別川など河川周辺の清掃・河畔林の管理・復元を行います

エリアのシンボルの羊蹄山を彩り美しく見せる

眺望ポイントの調査

京極町景観を考える会

道路沿道の清掃活動

共和町商工会青年部・京極町景観を考える会・
WAO・北海道ワイン道と緑を守る会・えーくるー

花と緑の植栽

村づくり研究会・ニセコまちづくりフォーラム・
るすつ WAO

四季折々の表情を見せる田園・日本海沿岸景観を保全する

道路沿道環境の保全・活用

きもべつ WAO・WAO・北海道ワイン道と緑を守る
会・えーくるー・WAN 寿都

フォトコンテスト

きもべつ WAO

尻別川など自然豊かな水辺の景観をつくる

河川周辺の清掃や管理

京極町景観を考える会

河川景観の保全と河畔林の創出

しりべつリバーネット

散策路・フットパスの整備

しりべつリバーネット

エリアの景観ルールづくり

エリア全体での検討事項

看板やノボリの撤去

2. 地域づくりの方針と活動内容

(1)ニセコ羊蹄エリアの地域づくりの方針

歴史や文化資源も含めた地域資源の発掘と活用

- 地域の文化・歴史資源の掘り起こしを行い、魅力を高めるようにします。
- エリアの美術館をつないだ後志ミュージアムロードを活用しながら、地域の文化性を高めるようにします。
- シーニックバイウェイの美しい景観など地域資源を活用するためにも、映像や絵画、音楽を取り入れながら地域の文化の創造を進めます。



■西村計雄記念美術館

地域コミュニティを大切にした地域づくりの推進

- 地域の人々と目標を共有し、一緒に活動することにより達成感などを分かち合い、地域のコミュニティの活性化につなげます。



■地域づくりのワークショップ

地域の人材の育成と活用

- 地域の歴史を知る人や様々な分野の専門家などエリアの人材を掘り起こし、人材を活かしたコミュニティビジネスなどを検討します。
- 交流や研修を進め、広い視点で地域づくりを考えることのできる人材を育成します。



■地域づくりのワークショップ

(2)ニセコ羊蹄エリアの地域づくりの活動内容

- ・地域の子どもが参加できるタウンウォッチングなどを開催し地域資源の発掘を進めます
- ・エリアの美術館を地域資源としてシーニックバイウェイで積極的にPRし、誇れる資源となるようにします
- ・地域の資源を再発見することや地域の資源を活かすためにも映像や絵画にふれあう機会を地域でつくります
- ・美しい地域を背景にした音楽などの地域文化の創出を進めます
- ・地域やシーニックについて議論するタウンミーティングを開催します
- ・エリアの自然・歴史に詳しい地域の人や何かに秀でた人の人材登録制度を検討します
- ・秀でた人材を活用した地域の小さなビジネスを検討します
- ・清掃や植栽などの活動にあたっては、地域の人々にその目的も含めて理解してもらい進めるようにしながら、地域参加型で進めます
- ・シーニックバイウェイを活かしてエリアの交流を進めたり、各種研修会・講習会などを開催して人材の育成を図ります

歴史や文化資源も含めた地域資源の発掘と活用

音楽コンサートの開催

きもべつ WAO

地域資源の発掘・活用

村づくり研究会・WAO ニセコ羊蹄再発見の会
えーくるー・WAN 寿都

地域コミュニティを大切にしたい地域づくりの推進

地域の人々と連携した活動の推進

京極町景観を考える会・ニセコまちづくりフォーラム・WAO ニセコ羊蹄再発見の会・えーくるー・WAN 寿都

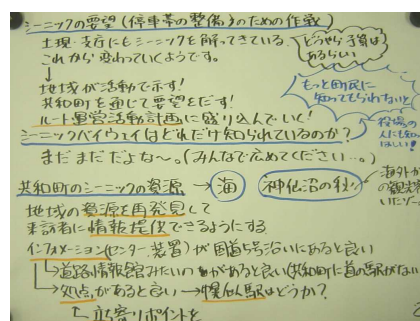
地域の人材の育成と活用

タウンミーティング・研修会の開催

ニセコまちづくりフォーラム・しりべつリバーネット・
WAO ニセコ羊蹄再発見の会・らんこし WAO



■タウンミーティング



3. 観光振興の方針と活動内容

(1) ニセコ羊蹄エリアの観光振興の方針

農水産物など地場産品を活用した魅力づくり

- 沿道に直販所などを設置して、地域の農水産物や特産品を知ってもらいます。
- エリアの農水産物や特産品を活用した「食」を味わえる立ち寄りポイントなどを調査し、エリアの資源として紹介することによりエリアの魅力を高めます。



■農産物が並ぶニセコビュープラザ

エリアのきめ細かな情報の発信

- エリアの魅力的なポイントや観光メニューをエリア内で共有し、エリアとしての旅の提案ができるようにします。
- 地域住民などから提供されるエリアのきめ細かな情報を、国内だけではなく海外にも様々な媒体を通じて情報発信を行います。



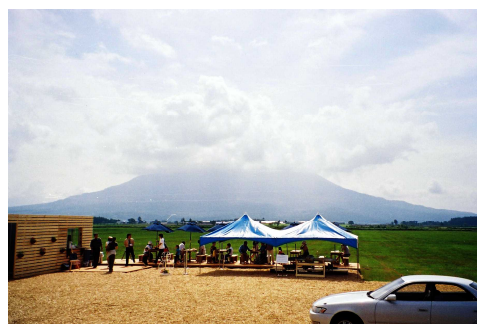
■オーベルジュマッカリーナ

地域とのふれあいを大切にした観光の推進

- 地域の歴史や文化に詳しい人材を活用した、ふれあいのある観光メニューづくりなどを進めます。
- エリアのホスピタリティを高めるために、地域の住民にも参加してもらう研修会などを開催します。



■まきバスの運行



■シーニックカフェ

(2)ニセコ羊蹄エリアの観光振興の活動内容

- ・エリアの農水産物・特産品の販売及びPR活動を推進します
- ・「エリアの食」をテーマにしたガイドブックなどを制作します
- ・景観・農業・漁業・地域文化を活かした体験メニューの開発とPRを行います
- ・景観ポイントや美術館を巡るバスツアーなどエリアでしか体験できないメニューのシーニックバスを運行します
- ・ホームページを活用した景観、観光、文化等の情報提供(情報収集・発信の仕組みづくり)を行います
- ・地域の人材を活用した体験観光メニューづくりを進めます
- ・各種資源マップ等、地域を紹介する手作り冊子の作成を行います
- ・エリアでシーニックガイドなどの養成を検討します

農水産物など地場産品を活用した魅力づくり

食(農水産物ほか)の活用と売り込み

共和町商工会青年部・村づくり研究会・北海道ワイン道と緑を守る会・WAN 寿都

エリアのきめ細かな情報の発信

ホームページで情報発信

ルート全体での取り組み

ニセコをPRする冊子(英語・中国語)の作成

ニセコリゾート観光協会

エリアのホームページの制作

ルート全体での取り組み

地域とのふれあいを大切にした観光の推進

地域の歴史などに基づいたツアーの開催

WAO・ニセコリゾート観光協会

地域の歴史・文化を伝える会の開催

WAN 寿都

ふれあいのある体験ツアーの企画開催

ニセコリゾート観光協会

シーニックバスの運行

ニセコリゾート観光協会

シーニックデッキ・カフェの設置

WAOニセコ羊蹄再発見の会・きもべつWAO

6章 ニセコ羊蹄エリアのルート運営

1. ニセコ羊蹄エリアの運営方針

ニセコ羊蹄エリアでは、地域住民・行政が連携して様々な活動を行っていきます。同時にシーニックバイウェイの活動は、行政単位を越えた広域エリアづくりを目指します。

地域住民
の参加を
大切にします

美しい羊蹄山や日本海沿岸の景観づくり、尻別川の自然環境の保全など、シーニックバイウェイに関連する活動は、地域コミュニティとも大きく関わることから、地域住民の理解を得ながら連携して進めます。

広域的な
視点で
エリアづくり
を考えます

美しい羊蹄山や日本海沿岸の景観づくり、尻別川の自然環境の保全など、シーニックバイウェイに関連する活動は、行政単位ではなくエリアとして対応することが必要です。

また、エリアのシーニックバイウェイとしてのブランド形成もニセコ羊蹄エリアとして、戦略的に行うことが求められます。

こうしたことから、ニセコ羊蹄エリアとして広域的な取り組みを進めます。

2. ニセコ羊蹄エリアの運営体制

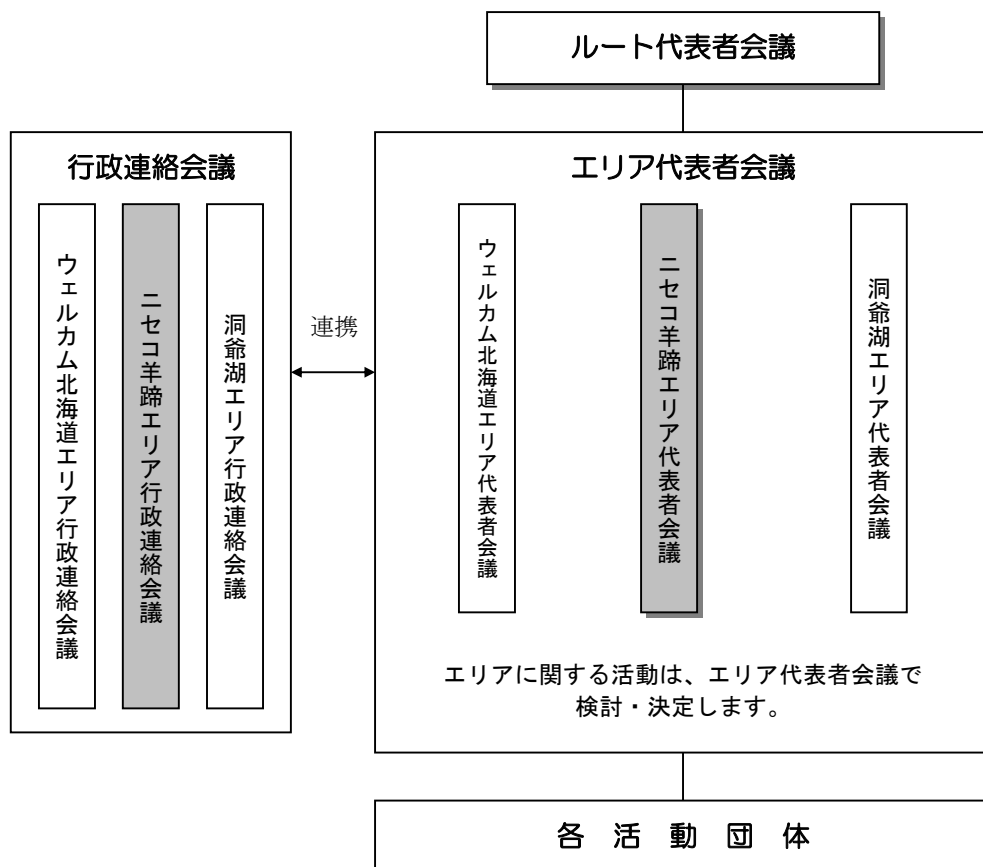
(1)ニセコ羊蹄エリア代表者会議

シーニックバイウェイに参加する活動団体の共通意識の醸成やお互いの活動に対する理解を図るために、「ニセコ羊蹄エリア代表者会議」を組織し、エリア内の連携を主として活動を行います。

ニセコ羊蹄エリアを構成する活動団体(13団体)

共和町商工会青年部、京極町景観を考える会、NPO 法人きもべつ WAO、村づくり研究会、NPO 法人しりべつリバーネット、NPO 法人ニセコまちづくりフォーラム、NPO 法人 WAO ニセコ羊蹄再発見の会、(株)ニセコリゾート観光協会、らんこし WAO、るすつ WAO、北海道ワイン道と緑を守る会、えーくる一、WAN 寿都

■支笏洞爺ニセコルート運営体制



(2)ニセコ羊蹄エリア代表者会議の運営

【構成】

エリア代表者会議は、エリアの各活動団体の代表者により構成します。

(各活動団体の代表者の代理人の出席を認める)

【エリア代表者会議の位置づけ】

- エリア代表者会議は、エリアの運営の決定機関とします。
- エリアの短期的・長期的運営について議論する機関とします。
- エリア運営活動計画は、エリア代表者会議で決定します。

【代表】

エリアの代表を1名選出し、支笏洞爺ニセコルート三役（代表・副代表・事務局長）のいずれかを兼任します。

・ニセコ羊蹄エリア代表

●平成30年度～ 後藤田 紘（京極町景観を考える会）

平成20～29年度 熊谷 雅幸（らんこしWAO）

平成17～19年度 古谷 和之（NPO法人WAOニセコ羊蹄再発見の会）

(3)ニセコ羊蹄エリアの事務局

●事務局

ニセコ羊蹄エリアでは、現在、NPO法人WAOニセコ羊蹄再発見の会事務所にエリア事務局を設けて活動を行っています。引き続き、各活動団体で協力し、事務局機能を遂行します。

(4)ニセコ羊蹄エリアでの運営

●景観形成の推進

- エリア全体の取り組みとして、景観形成に関する活動を検討して進めます。
- また、タウンミーティングなどを通じて地域住民の理解を得ながら、エリアの景観ルールづくりなども検討します。

●地域づくりの推進

- エリア地域住民にシーニックバイウェイの活動を広く知ってもらうようにしながら、地域住民と一緒に地域づくりを考え活動して進めます。

●観光の推進

- ルート全体の取り組みとして、広報や情報発信などを行いながらエリアの観光振興を戦略的に行います。

●エリアの運営体制

- 情報交換やエリアとしてのイメージ共有のために、定期的にニセコ羊蹄エリア代表者会議などを開催します。

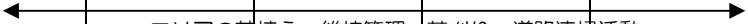
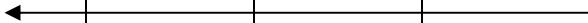
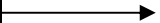
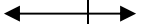
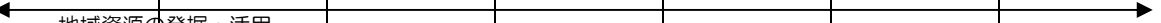
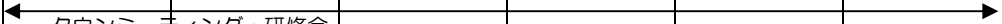
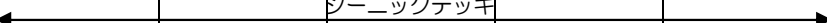
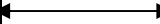
■ニセコ羊蹄エリアの運営スケジュール（平成 17 年～29 年）

	平成 17 年	平成 18 年	平成 19 年	平成 20 年	平成 21 年	平成 22 年	平成 23 年	平成 24 年	平成 25 年	平成 26 年	平成 27 年	平成 28 年	平成 29 年		
エリア運営 （事務局体制）	スケジュール調整など	会議の企画・運営／キャンペーンの企画・サポート			ニセコ羊蹄エリア事務局の設立										
	事務局機能の検討（エリア収入源の検討）			会議の企画・運営／キャンペーンの企画・サポート											
	エリアの事務局設立を目指した人材育成			事務局機能の検討（エリア収入源の検討）											
景観形成	景観ルールの検討		景観ルールの適用			景観ルールの検討・適用									
	エリアでの花植え、植栽					エリアでの花植え、植栽									
	廃屋の撤去					廃屋の撤去									
	河川の清掃・河川の管理、河畔林の創出					河川の清掃・河川の管理、河畔林の創出									
地域づくり	地域資源の発掘と活用		地域資源の発掘と活用												
	地域の人々と連携した活動の推進					地域の人々と連携した活動の推進									
	タウンミーティングの開催		タウンミーティングの開催												
観光振興	食（農産物）の活用と売り込み					食（農産物）の活用と売り込み									
	エリアの冊子の作成			エリアの冊子の作成											
	地域の歴史・文化を伝えるツアー・ふれあいのあるツアーの企画					地域の歴史・文化を伝えるツアー・ふれあいのあるツアーの企画									
	シーニックバスツアーの運行														
広報 イベント	キャンペーンの開催					各種プロモーションの検討・開催									
	ホームページの検討		ホームページの開設			Facebook の検討		Facebook の開設							

■ニセコ羊蹄エリアの運営スケジュール（平成 30 年～）

	平成 30 年	平成 31 年											
エリア運営 （事務局体制）													
	各種会議の企画・運営												
	視察対応等の企画・サポート												
景観形成													
	景観良好ポイントの発掘・活用												
	エリアでの花植え、植栽												
	良好な道路空間づくり												
地域づくり	河川の清掃・河川の管理、河畔林の創出												
	地域資源の発掘と活用												
観光振興	地域の人々と連携した活動の推進												
	タウンミーティング等の開催												
広報 イベント	食（農水産物）の活用と売り込み												
	地域の歴史・文化を伝えるツアー・ふれあいのあるツアーの企画												
	各種プロモーションの検討・開催												
	Facebook の活用												
	SNS を活用したフォトコン												

■ニセコ羊蹄エリアの平成 30 年度 年間スケジュール

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	
エリア運営			エリア 代表者会議 ルート 代表者会議 全道 代表者会議			ルート 代表者会議	SBW 審査員視察			ルート 代表者会議			
景観形成活動			エリアの花植え・維持管理、草刈り、道路清掃活動										
			河川の清掃・河畔林の創出										
													
				ビューポイント、 秀逸な道等の現地視察会									
地域づくり				地域資源の発掘・活用									
							タウンミーティング・研修会						
観光振興					シーニックデッキ								
					シーニックカフェ								
ルート連携活動													
						タカラムノ☆カクレモノプロジェクトの企画・実施							
イベント その他													
											除雪ボランティアツアー の実施		